

[2010年5月20日・スノーボード]

YONEX RELEASE

スノーボードクロスの第一人者 千村格がハンマーヘッド形状で好成績連発 クロス界注目の「**MEISTER HH**」を発売！

ヨネックスでは、スノーボードクロス競技者向けの新製品カーボンスノーボード『MEISTER HH』（マイスターHH）を発売いたします。これは、スノーボードクロスの千村格選手（2006年トリノオリンピック出場、2010年全日本スキー選手権大会優勝）が開発に携わり、2009-2010シーズンで使用し好成績を連発。当初は来シーズンモデルとして販売する予定でしたが、多くの皆様から千村選手使用ボードに関するお問い合わせをいただき、急遽今シーズンモデルとして発売することとなりました。

スノーボードクロスは複数の構造物のある硬い雪上を滑走し、着順を競う競技で、スピードだけでなく板の安定性や操作性も勝敗のカギとなります。MEISTER HH最大の特徴はそのフォルム。レース中の僅かな操作ミスが命取りとなる競技性を考慮し、ノーズ（板の先端）とテール（板の末端）の幅を広げた「ハンマーヘッド」形状にしました。これでターン時に板を立てるとノーズからテール部までのエッジを使用でき、接雪長が長くなります。これによりターンが安定し、カーブでのスピードロスや操作ミスの減少が期待できます。

また、ノーズ部分は通常よりも板の反りあがり部分を長くとっているため、ターン導入時に板を立て始める際、雪面に引っかかることなくスムーズに入ることができます。一方、フラットな面に戻ると接雪面が小さいため、操作性が高く、千村選手は「スノーボードクロスやアイシーな雪面用の板で、今までにない可能性を見せてくれる板です」と話しています。

千村選手は2009-2010シーズンで引退となりましたが、弊社ではMEISTER HHとともに、スノーボードクロスの競技発展や選手の育成に今後とも力を入れてまいります。



MEISTER HH のデザイン画（左：表、右：裏）

MEISTER HH機能

スノーボードクロス=カーブや障害物が多いコースで順位を競う

→重要視されるポイントは？

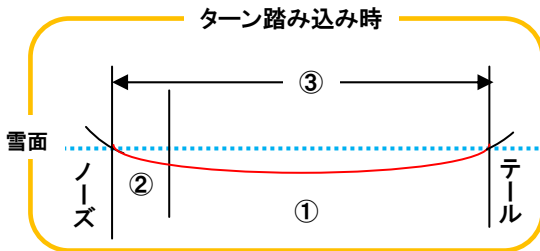
スピード

高速時の安定性

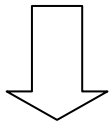
カーブ等でのロス減少、操作性アップが課題！

①接雪面／滑走時使用
接雪面が小さいので操作しやすい。

③エッジ／ターンで使用
板を立ててターンする際に右図緑部分のエッジも接雪し、右・下図赤部分をターンに使用できる。(接雪長が長くなり、安定)



ターン踏み込み時

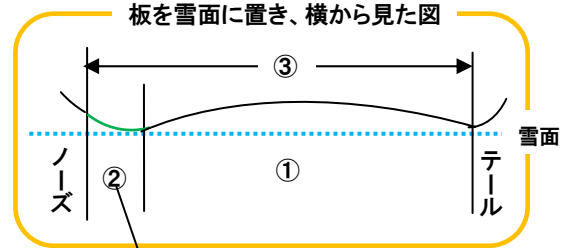


操作ミスによるスピードロス減少！



ハンマーヘッド形状

②ロッカー形状／ターン導入時に活躍！
ターンに入るときは進行方向側から板をねじり、立てていく。左図緑部分がロッカー形状*のため、板の先端が浮いており、雪面に引っかかることなくスムーズにターンに入れる。



*ロッカー形状

キャンバーと呼ばれる、ボードのセンター部が盛り上がりノーズとテールが接地している構造ではなく、その逆に反り返っていること。

MEISTER HH のロッカー形状は左図と上図の緑部分のみ。

<千村格 プロフィール>

日本スノーボードクロス界の王者として長年世界を舞台に活躍。
スノーボードクロスの第一人者として、MEISTER HH の考案・開発にも携わった。
2006年 トリノオリンピック出場
2010年 全日本スキー選手権スノーボードクロスの部優勝
同年3月 引退を表明

「基本的にスノーボードクロス、特にアイシーなバーンを想定した板。無駄を一切省いたので、今までの板と同じ長さでも接雪長が全然違う。フレックス(柔軟性)・トーション(板のねじれ)も合わせて硬くしているから、ざく雪や新雪だと逆に曲がらなくなってしまう。でもその分アイシーな場面では今までにない可能性を見せてくれる板だと思います」



製品概要

製品名	MEISTER HH	
	表	裏
		
品番	MT10HH	
価格	¥126,000(本体価格¥120,000)	
カラー	ブラック	
サイズ	157、160	
構造	カーボンサンドウィッチ構造	
素材	高強度カーボン、ISOコア、制振エラストマー、ゴムメタル、A.V.C	
滑走材	ISO NANO HIGH SPEED グラファイト・ストラクチャー仕上げ	
原産国	日本	
発売日	2010年10月中旬	